

令和5年度

委託第38号

学校給食センター一般廃棄物収集運搬業務委託

仕様書

おいらせ町 中平下長根山 地内

おいらせ町

本仕様書は、おいらせ町（以下「発注者」という。）が発注する下記の業務に関して、受注者が当該業務を履行するために必要な事項を定めるものとする。

1. 件名 学校給食センター一般廃棄物収集運搬業務委託

2. 履行期間等

- (1) 履行期間 令和5年4月1日から令和8年3月31日まで
- (2) 収集日
- ・給食がある日：5回／週（祝日を除く）
（予定：令和5年度201回 令和6年度200回 令和7年度199回 合計600回）
 - ・給食が無い日：指定した日 夏休み、冬休み、春休み期間
（予定：令和5年度7回 令和6年度7回 令和7年度7回 合計21回）
- (3) 収集時間 14時45分～15時15分の間
（これ以外の時間の場合は別途協議）

(4) 廃棄物の種類及び種類ごとの排出予定量

項目	種類	排出予定量 (1回あたり)	収集予定回数	年間排出量 見込み
事業系 一般 廃棄物	可燃ごみ (毎日排出)	調理くず、残滓等、事務用 紙類 約120 ^{kg} /1日	令和5年度 208回 令和6年度 207回 令和7年度 206回 合計 621回	27,600 kg
	資源ごみ (定期的に排 出)	段ボール類 ※調理内容により、一斗 缶、缶詰缶が排出される日 もある。 約20～50 ^{kg} /1回		

3. 業務内容等

- 1) 受注者は業務の実施にあたり、関係法令等を遵守しなければならない。
- 2) 受注者は、業務上知り得た機密及び個人情報について、他に漏らしてはならない。委託業務終了後も同様とする。
- 3) 業務内容等詳細
- (1) 業務は、学校給食センター敷地内の廃棄物倉庫からごみを収集・運搬等処理するものとする。
- (2) 契約は1回当たりの単価契約とする。
- (3) 委託料には処分料の他に、運搬・人件費等に係る一切の経費を含めること。
- (4) 廃棄物の種類ごとの排出予定量は、令和3年4月～12月までの給食センターの排出量から推計したものであり、献立内容によっては実際の排出量

とは異なる恐れがあるが、その場合においても委託単価の増減は行わないこととするので注意すること。

4. 必要な資格、設備、器具等

廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年法律第137号）第7条第1項の規定による許可者からの許可を受けた一般廃棄物収集運搬業者であること。

5. 提出書類

提出書類	提出時期
1) 業務主任担当者届	定めた後速やかに
2) 着手届	業務着手時
3) 打合簿	業務変更又は確認が必要な都度
6) 完了届	年月末の業務完了後速やかに
7) 請求書	毎月 完了届提出時

6. 代金の支払い

委託料の支払いは、契約単価×回数分を毎月支払うものとする。

7. その他

1) 労働者の保護等

業務期間中は、基本的に最低賃金及び社会保険料等（以下「最低賃金等」という。）の変動による変更契約は要しないものとする。ただし、最低賃金等が大きく変動したことにより、最低賃金等の確保が困難となる場合は、発注者と受注者が協議により変更契約できるものとする。

2) 長期継続契約

ア) この契約は地方自治法（昭和22年法律第67号）第234条の3に規定する長期継続契約であるため、発注者はこの契約を締結した会計年度の翌年度以降において、歳出予算におけるこの契約の契約金額について減額又は削減された場合には、この契約を変更又は解除することができる。

(1) ア) の場合において、この契約を変更又は解除しようとするときは、速やかに受注者に通知するものとする。

(2) ア) の規定によりこの契約が変更又は解除された場合において、受注者に損害が生じたときは、発注者は受注者に対して損害賠償の責を負う。この場合における賠償額は発注者と受注者とが協議して定める。

イ) 業務期間中は、基本的に最低賃金及び社会保険料等（以下「最低賃金等」という。）の変動による変更契約は要しないものとする。ただし、最低賃金等

が大きく変動したことにより、最低賃金等の確保が困難となる場合は、発注者と受注者が協議により変更契約できるものとする。

3) 疑義

本仕様書に定めのない事項で疑義等が生じた場合は、発注者と受注者で協議のうえ決定するものとする。また、業務に関する協議等については、打合簿により行うものとする。